

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ I 講座 教授
氏名 Name	藤原克美
専門分野 Academic Field	ロシア・ソビエト経済論

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ソビエト「消費社会」の研究				
<p>研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>上記の科研費 (C)「不足のなかの「消費社会」」で予定している、耐久消費財の流通に関する研究と、消費社会の広がり・階層化の研究を進める。日用品と耐久消費財の入手状況・方法、百貨店の役割等についてインタビューを実施する。現在、世論調査機関の「レバダ・センター」と調査方法について協議中である。</p> <p>本テーマに関連して、6 月に第二回世界比較経済学会において「ソビエト・ジーンズの誕生」というタイトルで報告を行う。また 12 月には、ソビエト時代の消費生活に造詣の深い研究者をお呼びして、An empirical and historical study of stratification and economic disparity: Based on the experiences of the Soviet Union and Russia という国際シンポジウムを開催する。</p> <p>科研費 (B)「東北アジア辺境地域多民族共生コミュニティ形成の論理：中露・蒙中辺境に着目して」(代表：岡洋樹東北大学教授)では、満洲国下のロシア企業における民族間の関係を考察する。9 月に東北大学で国際学会を開催予定であり、報告またはコメンテーターとして参加する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	ソビエト経 済史	経済政策 (ロシア)			
キーワード Keywords*2	ソビエト	ロシア	消費社会	ロシア企業	